

INON X-2

¥273,000(税込)/¥260,000(税別)

対応デジタルカメラ：
CANON EOS 20D



- カメラと同じ大きさのファインダー像を、マスク越しでも全視野ケラれることなく見ることのできるビューファインダー搭載(※2)

従来のピックアップファインダーでは、マスク越しでのファインダーのケラレをなくす為に、アイポイントを伸ばしカメラのファインダー像を小さくしていましたが、35mmフィルムサイズよりCCDサイズが小さい20D(10D)でこのピックアップファインダーを使用すると、更にファインダー像が小さくなり、水中ではピント合わせが難しくなってしまいます。イノンが開発した45°ビューファインダーは、カメラのファインダー像(ファインダー倍率)の大きさを変えることなくアイポイントを伸ばし、マスク越しでも全視野ケラれることなく見る事ができます。外観形状は、砂地のハゼなど低い位置に居る被写体での撮影時に威力を発揮するよう45°角度が付いています。ファインダー部は360°すばやく回転できるので、縦位置撮影のローアングルでも問題なく使用できます。(※2)45°ビューファインダー搭載モデル

- デジタル一眼レフカメラでも水中TTLオート多灯撮影が可能です。

従来の電気コネクタのような水漏れトラブルがない光Dコネクタを4個、標準装備。構図を決めシャッターを押すだけで、適正露出になるTTLオートストロボ撮影が水中でも最大4灯で行えます。オプション対応にて従来のニコノス電気コネクタ(X接点)も2個、増設でき、手持ちのストロボ資産も生かされます。電気コネクタ2個は光Dコネクタ4個と同時に使用することができ、最大6灯でのストロボ撮影もできてしまうのです。

(※3)TTL撮影対応ストロボ(S-TTL):Z-240、D-2000、D-2000S、D-2000W、D-2000Wn(2006.5現在)

- 水中という特殊な条件下でも水中ハウジングを感じさせない操作系レイアウト。キヤノンEOS20Dを水中で使用する上で必要とされるボタンとダイヤルを網羅しているだけでなく、操作性も追及しています。特に右手はグリップを握っている状態で、シャッターを切るだけでなく、水中でのマニュアル撮影に必須な絞り値とシャッタースピードの一連の設定動作がストレスなく出来るように、グリップを握ったまま各ダイヤルに指が届く設計になっています。

- 幅178×高さ158×奥行き116mm(ファインダー等の突起物含まず)のコンパクトボディは、軽量化を追求した耐食アルミ合金の削り出し加工。鋳造、成型品では不可能な高質感を実現しています。

■重量:2,020g 水中重量:550g(EF-S60mmマクロ組込時) ※45°ビューファインダー搭載モデル

- 対応するポートは、ドームポートを含め全てのポートレンズに光学レンズ(マルチコーティング済み)を使用した従来のX1シリーズと共通。EOS20Dの高画質をあますことなく活かします。

- 万が一の水漏れを報せるリークセンサーは赤色LEDの点灯だけでなくブザー音が加わります。その他にもガイドレールを付けないで、そっとカメラを落とすだけでセットできてしまう3次元ガイドシステムなど、X1の好評システムは継承されています。

MRS 60 Port

操作磁石リングなし ¥21,000(税込)/¥20,000(税別)
操作磁石リングあり ¥33,600(税込)/¥32,000(税別) [写真左]

磁石の引き合う力を利用し、軽いトルクで陸上フォーカス操作と同じレンズ筒部を回転させる操作でピント合わせが可能(※4)なMRSポートシリーズ。EF100mmマクロUSMに加え、新たにEF-S60mmマクロUSMがMRSポートの対応機種になりました。

EF-S60mmマクロUSMは、約半回転で全域フォーカス可能な等倍マクロ撮影ができるレンズ長の変化がないコンパクトなマクロレンズ。MRS60PortはMRSの利点を生かし、水中での操作性とコンパクト性を両立しています。ポート先端はM67ネジマウント。UCL-330、UCL-165M67の2種類のクローズアップレンズが取り付けられます。

(※4)この操作システムはアメリカ及び日本にて特許取得済みです。

※マニュアルフォーカスを行う場合には、“操作磁石リングあり”のポート[写真左]と、別売の磁石リング60セット(¥17,850[税込]/¥17,000[税別])[写真右]が必要となります。

